

# 夏・秋学期 おすすめ講座のご紹介

エクステンションセンターでは、この夏・秋に早稲田校で304講座、八丁堀校で287講座の計591講座を開講予定です。  
ここでは担当講師からのメッセージや、おすすめの講座をご紹介します。

## 八丁堀校

八丁堀校パンフレット：P13

江戸・東京 7月19日～ **全6回**

### 人物でたどる戦国史 —史料からみた戦国武将の実像—

丸島 和洋先生  
中央大学・群馬県立女子大学講師  
大藪 海先生  
日本学術振興会特別研究員



丸島 和洋先生

日本の歴史上、最も人気のある時代は、戦国時代であるといっても過言ではないでしょう。そこで活躍した大名や武将たちの言動は、大河ドラマや歴史小説などを通じて広く知れわたっており、政治家や企業人がよく教訓として用います。ところが、それらの有名な逸話というのは、江戸時代の文学作品による創作であることが多いのです。これでは、そこから教訓を学ぼうとしても、小説の筋書きをなぞるだけにしかありません。

そこで本講座では、実際に戦国武将が出した書状や日記を元にして、戦国武将の実像について考えていきます。あわせて、有名なエピソードがどのように生み出されていったのか、その背景についても考えてみるというのが、本講座の狙いです。

## 早稲田校

早稲田校パンフレット：P19

文学の心 7月10日～ **全4回**

### 川柳への窓口 —川柳と社会 古川柳からサラリーマン川柳まで—

尾藤 一泉先生  
女子美術大学講師、川柳学会理事



平成改元に興った「サラ川」以来、川柳と社会の接点が広がった。2007年の〈川柳250年〉という節目の行事は、マスメディアにも川柳が広がる契機となった。人間を直接見詰める川柳の目は、社会や作者自身の表現として時代の空気を作品中に取り込み、江戸以来250年の間、「社会詩」「人間詩」としての役割を果たしてきた。わずか十七音が、壮大な絵画や小説に匹敵する表現をものすことがある。

講座では、川柳の基本的知識を学ぶとともに、自らが表現者として川柳という文芸により発信する術を身につけられるよう知識と実作の両面から川柳にアプローチする。

## おすすめ講座ピックアップ

校舎	ジャンル	学期	講座名	講師	開講日	パンフレット掲載ページ	おすすめポイント
早稲田校	歴史	夏	戦後日本文化論	安田 常雄 神奈川大学 特任教授	火曜 8/21	→27	戦後日本という時代は、いくつもの転換点をもって現在につながります。本講座では、人々の生きた経験と文化を対象に、喜びや楽しさ、怒りや哀しみの陰影を含んで、戦後日本の転換点の意味を考えたいと思います。
	芸術	夏	日本の演劇、 世界の演劇	梅山 いつき他 日本学術振興会 特別研究員	水曜 7/11	→44	本講座では早稲田大学演劇博物館が所蔵している貴重なコレクションの数々を紹介しながら、フランス、台湾、中国、イギリス、ロシアの演劇を日本演劇との関係から考えていきます。なかなか公開できない収蔵品をこの機会にご覧ください。
	外国語	夏	フランス語中級Ⅲ	小幡 一雄 早稲田大学講師	水曜 7/11	→139	ドーデ、フィリップ、メリメなどの19世紀から20世紀の味わい深い短編小説を原文で読み進めます。また、文法の練習問題の宿題が出され、講師が丁寧に添削するので、フランス語の実力が身につきます。
	スポーツ	夏	緊急時の応急手当と 事故防止	伊東 和雄 (有)マスターワークス 代表取締役	火曜 8/21	→104	本講座では、けがや急病人を現場から医師や救急隊に引き継ぐまでに一般市民として行う応急手当について、実例を紹介しながら分かりやすく解説します。
	世界	秋	近世のドイツの歴史	蝶野 立彦 早稲田大学講師	木曜 10/4	→39	16世紀前半の宗教改革から18世紀末のフランス革命までの近世のドイツ史の展開について概観します。近世ドイツ史の概略について基礎的な説明を行いつつ、近年の近世史研究の新しい視点を紹介していきます。
	ビジネス	秋	新たなグローバル化の 時代の経営戦略と マネジメント	武藤 泰明 早稲田大学教授	月曜 10/15	→92	日経ビジネススクールなど、経営者や企業担当者へのマネジメントに関する講演でも著名な講師が担当。新興国の台頭と先進国の相対化によって生じる「新たなグローバル化」という環境変化への対応とマネジメントのあり方を共に考えます。
八丁堀校	江戸・東京	夏	江戸・明治の蒔絵師 —原羊遊斎と柴田是真—	小林 祐子 三井記念美術館 学芸員	水曜 7/18	→20	江戸後期から明治にかけて活躍した二人の蒔絵師に焦点を当て、作品・技法・社会背景について解説しながら、二人の生き生きとした人間像に迫ります。最終日は三井記念美術館「日本美術デザイン大辞展」を鑑賞します。
	生活	夏	シリーズ手仕事 暮らしに生かす 伝統の手わざ —和の香りと折形入門—	今井 麻美子 香司 山根 一城 山根折形礼法 研究教室主宰	木曜 7/19	→55	「和の香り」と「折形」の歴史や作法を学ぶと同時に、実際に手を動かして、匂い袋や和紙の紙幣包みなどを作っていきます。「和」の手仕事を今の生活に取り入れ、楽しむことを目指したオムニバス講座です。
	ビジネス・資格	夏	ソーシャルメディア入門 —ソーシャルメディアの 上手な使い方—	青 浩司他 株式会社NEXDG 代表取締役社長	土曜 7/28	→82	ソーシャルメディアをプロモーションや広報へ活用する方法、企業活動における役割、効果測定の方法などについて学びます。グループでのディスカッションを通し、実務でもすぐ使える力を養います。